

# 第22号

【発行所】太田市小中特別支援学校 P T A 連合会  
 【発行責任者】岡田 将彰  
 【編集者】平成28年度市P連広報担当  
 小林重信(沢野小)・成塚敬至(南中)  
 若狭大介(太田南小)・遠藤芳輝(沢野中央小)  
 寅谷利恵子(尾島小)・木山真伸(世良田小)  
 岡田将彰(尾島中)・中島聖司(太田中)  
 新島康弘(太田養護)  
 【印刷所】東京広告株式会社

# 市P連おおた



「学校は間違えるところ」  
 太田市教育委員会 教育長 渋澤 啓史

だいぶ前であるが、ドイツの学校訪問をした際、日本の学校ではなかなか目にしない光景を経験し、そのことを学校便りに記載したことがある。授業中の教師と子どもとのやり取りで教師の説明が終了した後、何人かの子どもが挙手をした。日本の授業場面で想像すれば理解できたかどうかを確認するために挙手を求めたか、子どもが質問のために挙手したのだろうとその時は考えました。ところが、どうもそうではないらしい。教師が挙手をした子どもに近づき懸命に何かを説明している様子が伺えたからでした。そして、一通り挙手をした子どもを回った後、再び、教師が何か述べました。今度は誰も挙手をする子どもはおりませんでした。教師はそれを確認するかのような表情をすると別の内容を説明し始めたのです。この光景を目にして「なるほどな」と思いました。挙手をした理由は理解が不十分だったことをアピール

したのでした。子どもは、恥ずかしさが手伝って自己主張や自己表現が弱まってしまふ傾向があります。ましてや、自分がわからないとなおさらです。しかし、この学校の子どもは正反對の姿を見せてくれた。普段の教師の姿勢をかいま見た気がした。本来、学校というところは正しい答えや考え方が分からないから、それを修得するための場であるはずである。したがって、「学校は間違っている」というのは、さらに、みんなでお互いの知恵を出し合って、ああでもない、こうでもないという答えを探し求める場でもある。決して、答えが間違っていたり恥をかいたり、ばかにされたりする場であってはならない。先生方も再認識して子どもの協力者になれるよう努力して欲しい。子どもたちも安心して大いに間違ったいと思う。そんな学校を期待したい。

## 群馬県PTA大会前橋大会・講演会に参加して

副会長 船橋まゆみ



平成二十八年十一月二十六日(土)、ベイシアホールにて群馬県PTA大会前橋大会が開催され、講演会に参加して参りました。今回の演題は「人は、ひとと生きていくんだ。心のバリアフリーをめざして」で、前橋出身のバンド「ROGUE」の奥野敦士氏と香川誠氏によるものでした。「ROGUE」は、一九八二年に結成され、代表曲に「終わりのない歌」があり一九九〇年に解散したロックバンドですが、ボー

## 近年のネットモラル

副会長 茂原 康裕

平成二十八年十一月二十日、太田市新田文化会館エアリーホールにおいて、文部科学省委託事業「ネットモラルキャラバン隊」が開催され共催しました。基調講演とトークセッションを行い、約六百人の方が参加されました。始めに文部科学省生涯学習政策局青少年教育課長の土肥克己様からネットモラルについての説明がありました。次にネット教育アナリストの尾花紀子先生による基調講演では、ネットでの失敗やトラブル事例から「どうして起きたのかを一緒に考える」「やってしまった後のことを想像する」などの具体的な方法を交えながら説明していただき、さまざまな日常会話を通じてネットの特性を共に学び理解



し、ルールを守り自分をコントロール出来る子に育てる大切さをお話いただきました。つづいてネットモラルキャラバン隊実行委員長の曾我邦彦先生による市内中学生との会場トークセッションでは、会って話をすることでではなく本音で話し合うこと、一方的ではなく真剣に向き合うことが大切で、正しい使い方を親子で築く、道具を賢く使う子どもたちに育んで欲しいとのコメントでまとめいただきました。最後にPTA関係者の皆様のご協力と和やかに出来ましたことを心より感謝申し上げます。

## 第48回日本PTA関東ブロック研究大会 茨城大会に参加して

副会長 小川 哲哉



第48回日本PTA関東ブロック研究大会茨城大会が、十月二十一日から二十二日の二日間の日程で、「歴史と未来が息づく常陸国から伝えたい願い 伝わる想い」愛する子どもたちへ贈るメッセージ」をスローガンに掲げ盛大に開催しました。私たち太田市小

中特別支援学校PTA本部役員と、沢野中央小学校PTA役員で、二十一日に行われました第六分科会(地域連携)に参加させて頂き、(株)鹿島アントラーズ社長、井畑滋氏の熱のこもった講演を聞いてきました。その中で、「地域のたからは子どもである」と言う言葉が印象に残りました。休憩をはさみ、小学校2校の事例発表を聞き一日目は終わりました。翌日二十一日は、朝早くから群馬県内から集まったPTA役員の皆様と合流し、全体会に参加しました。来年度行われる群馬大会のPRを行い、参加された県外の皆様群馬の良さを知って頂けることが出来ました。第49回日本PTA関東ブロック研究大会は群馬県です。今後も、会員皆様のご協力よろしくお願致します。

## 『生きる力を育む』

副委員長 長谷川洋子

PTA会員の皆さまには日頃より、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。ご報告いたします。

平成二十八年年度母親委員会では『生きる力を育む』～思いやりのある家庭づくり～をテーマに、これまで五回の活動を行って参りました。

第一回目は生品中学校岡部正幸校長先生をお招きして「子どものやる気と家庭教育」～親はどう子どもに対応したらよいか～という講話でした。現役の校長先生のお話ということもあり、とても身近で子育てのためになる大変貴重な講話でした。

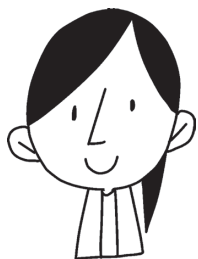
第二回目は『親子でヨガ』、第三回目は「親子でクッキングチー

ズキーキ作り」、第四回目は「プザードフラワーでコサージュ作り」を行いました。一月の第五回「子育て講演会」を最後に一年間の行事が終了となりましたが、PTA会員の皆さまのご理解とご協力によって、一年間素晴らしい活動が出来ました。ありがとうございました。ご報告いたします。





# P T A 紹介



## 特選受賞

### 沢野中央小学校

今年度、第五十回五地区学校新聞コンクールP T A部門において、沢野中央小学校のP T A新聞「さわ風」が特選に選ばれ、平成二十八年十一月二十七日足利市民プラザで表彰式が行われました。P T A新聞部門には八十六作品の応募があり、その中で特選に選ば



れた事は大変うれしく、今後の広報活動やP T A活動の励みとなりました。沢野中央小学校のP T A新聞は今までに六十号発行されました。一年間で四号発行しており、広報委員を中心に毎回楽しく作成しています。新聞の内容はその時期にあった学校のイベント、P T A行事を中心に保護者や児童にも読みやすいように、目を引くような吹き出しを活用したり、写真を多く取り入れて親しみやすい内容にしています。

P T Aで開催したソフトバレーボール大会の記事となっております。その中の土曜スクールというのは月一回、第一土曜日に地域の方が講師となつて児童に様々なことを教えてくれる活動です。現在七、八講座展開しています。今後P T A新聞を通じて学校行事、P T A活動をより知っていただけたらと思います。



## 成長が楽しみな「すだち祭」

### 太田養護学校

本校では、一月二十日、二十一日の二日間にわたり第五十二回「すだち祭」が開催されました。「す



だち祭」は、太田養護学校及び市内小中特別支援学級に通う子どもたちの学習成果の発表と交流の場であり、ステージ発表や作品展示、製作品の販売などが行われました。

P T Aでも来場者の方々の交流の場となる喫茶室を開催し、中でも毎年恒例となっている手作りの「とん汁」は、たくさんのお客様から好評をいただくことが出来ました。パザールでは保護者による手作り製品も販売され、多くの方々に購入していただくことが出来ました。

両日ともにたくさんの方々にお越しいただき、子どもたちとの交流を深めることが出来たと良かったですと思います。これからも子どもたちが成長してゆく姿を、学



校・保護者だけでなく地域の皆さんにも見守っていただければありがたいと思います。来年も皆さんのお越しを一同お待ちしております。

## 「P T A活動にこうする」

### 太田南小学校



私たち太田市立南小学校のP T A組織は、本部役員、実行委員からなっています。その中から学年委員、専門委員などに分かれて活

動しています。専門委員には、環境安全部、文化教養部、保健体育部があります。環境安全部では主に、親子奉仕作業、放課後の青パトロールのプレート作製、活動推進、通学路整備、資源回収。文化教養部では子育てセミナーの開催、落語講演会の開催、「南の窓」という学校新聞の発行。保健体育部では、親子レクリエーション大会、運動会P T A種目運営、持久走大会走路監視などがあります。それぞれの役割はありますが、例えば、放課後青パトロールなどは全保護者の方で実施しています。その為、役員にかかる負担なども少なく、円滑にパトロールも行え

ていると思います。南小では、そのようにして保護者の方、先生方、P T A役員と、とても連携がとれていると思います。

今年度、文化教養部の活動で一番思い出に残っているのは、十一月十九日の学校公開の日に行われた子育てセミナーです。講師に針金先生という方をお呼びしてセミナーを開いて頂きました。内容も大変ためになるものでしたが、それと同じく、終始和やかなムードで楽しく行われた事が一番印象に残っています。あと、今年の運動会の保護者競技も楽しかったです。本年度のP T A会長さん達が仮装をしてムカデ競走をしたのです!!このように、P T A活動もその他の事も、私たち保護者が楽しんで一生懸命に取り組む姿は、子ども達にもきっと何かを感じて

らえると思います。残り少ないP T A役員、最後まで楽しくやろうと思っています。宜しくお願致します!!



## 第49回日本P T A関東ブロック研究大会

# 群馬大会

開催地：高崎市

平成29年10月21日(土)・22日(日)

主催 関東ブロックP T A協議会

主管 群馬県P T A連合会

## 毎月第1日曜日は おおた 家庭の日

家族みんなで語り合い、  
楽しみあい、協力しあって  
家族のきずなを深め、  
あたたかい家庭を育みましょう